

上水道の配管の新設や入れ替え工事、また漏水修繕に責任者として携わる古賀さん。25年の配管作業の経験を生かし、発注工事では最適な施工計画や工法を提案することができます。また、配管の継ぎ手部分を接続する作業を行う際、ゴムのパッキンに不純物を付けることなく速く確実に締め込む技術に秀でています。地中の埋没管の様子など工事現場の状況に応じて適切に判断し、将来の維持管理に支障のないよう工夫しながら早期に工事を完了させています。「今後も技術を伝え後輩を育成したい」と、話します。



漏水した埋没管の一部 管から水が噴き出さない様に止め工事を進める